

環境水等の放射性セシウムモニタリングコンソーシアム 第6回研究会・  
(一社) 日本環境測定分析協会 放射能測定分析技術研究会(RADI 研)  
H30 年度 第2回セミナー

「放射性セシウムの水を介した環境動態におけるホットトピックスと今後の課題」

環境水等の放射性セシウムモニタリングコンソーシアム会長 保高徹生  
(一社) 日本環境測定分析協会 RADI 研 委員長 上東浩  
国立環境研究所 林誠二

この度、環境水等の放射性セシウムモニタリングコンソーシアムと一般社団法人日本環境測定分析協会(日環協) 放射能測定分析技術研究会(RADI 研)、科研費「バックキャスト法による放射性物質汚染に対するモニタリング・対策の戦略研究(代表:林誠二)」が連携し、水中の放射性セシウムに関するセミナーを開催させていただきます。今後の水中の放射性セシウムのモニタリングのあり方を考える上での一助となればと考えております。両会員の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日時・場所

2018年11月29日(木) 14時00分～17時30分

TKP 秋葉原カンファレンスセンター ホール7A

2. 内容

趣旨説明: 保高徹生

(産業技術総合研究所・環境水等の放射性セシウムモニタリング コンソーシアム会長)

第1部 ホットトピックスと課題 14:10 ~ 16:50

研究者によるテーマ別のホットトピックと課題について、ショートプレゼンを実施する。各テーマの発表が終了後、残された課題について議論を行う。

◆農業用水

「農業用水中の放射性セシウムのモニタリングと今後の課題」 申 文浩(福島大学)

「農業用水を介して新規流入した放射性セシウムの水田圃場内動態」

宮津 進(農研機構 農村工学研究所)

「放射性セシウムに関連する最近の課題」 信濃 卓郎(農研機構 東北農業研究センター)

◆ダム・ため池

- 「ため池の水管理と放射性セシウム」 久保田 富次郎（農研機構 農村工学研究所）  
「ダム湖流入水・放流水の放射性セシウム濃度の推移と底質からの放射性セシウム  
溶出ポテンシャルについて」 辻 英樹（国立環境研究所）

◆森林・土壌水・生物利用可能量

- 「森林域における溶存態放射性セシウムの生成と流出」 林 誠二（国立環境研究所）  
「郡山市の森林における雨水、土壌水中の放射性セシウムの濃度の経時的な変化」  
小林政広（森林研究・整備機構 森林総合研究所）  
「水稲におけるセシウム吸着シートを用いた土壌中可給態放射性セシウムの評価」  
矢ヶ崎 泰海（福島県農業総合センター）  
「放射性 Cs の土壌 Kd への温度の影響」 田上 恵子（量研機構 放射線医学研究所）

◆河川

- 「事故から数年後の河川における放射性セシウム濃度変動」  
中西 貴宏（日本原子力研究開発機構）  
「福島の河川における形態別の放射性セシウム濃度の測定  
-福島県環境創造センターにおける 取組紹介-」 谷口 圭輔（福島県環境創造センター）

◆全体

- 「日環協・RADI 研の活動について」  
上東 浩（(一社) 日本環境測定分析協会 放射能測定分析技術研究会）

第 2 部 話題提供国際動向 17:00 ~ 17:15

- 「IAEA ALMERA の動向について」 辻 英樹（国立環境研究所）  
「IAEA online education material "Water and sediment sampling method"へのご協力お願い」  
「濃度補正 Kd について」 恩田 裕一（筑波大学）

3. 参加費

環境水等の放射性セシウムモニタリング コンソーシアムの会員：参加費無料

日環協会会員のみの方々(コンソ非会員)：参加費 2000 円/人

省庁・自治体・研究機関等の公的機関関係者：無料

(人数によってはお断りする可能性があります。)

※会場のスペースの関係から、環境水等の放射性セシウムモニタリング コンソーシアム、日環協会員、公的機関の関係者のみの参加と限定させていただきます。

#### 4. ご出欠

ご出欠については、**11月20日**までに各事務局までご連絡下さい。

- ・環境水等の放射性セシウムモニタリング コンソーシアム会員（日環協会員でもある方々は、日環協HPの下記 URL からお申し込み下さい）：[cs-water-ml@aist.go.jp](mailto:cs-water-ml@aist.go.jp)

- ・日環協会員の方々（コンソーシアム会員でもある方々も、こちらからお申し込み下さい）  
[https://www.jemca.or.jp/analysis\\_top/radi\\_info/](https://www.jemca.or.jp/analysis_top/radi_info/)

（上記 URL の「最新情報」より RADI 研セミナーのご案内をご参照ください。）

#### 5. 主催

産業技術総合研究所コンソーシアム「環境水等の放射性セシウムモニタリングコンソーシアム」

（一社）日本環境測定分析協会 放射能測定分析技術研究会(RADI 研)

科研費「バックキャスト法による放射性物質汚染に対するモニタリング・対策の戦略研究（代表：林誠二：16H01791）」